修徳
題字：伊藤博文

発行所
修徳自治連合会
PR・情報委員会
修徳社会福祉協議会
発行責任者 森　修司
編集責任者 中島慶造
印刷所 ㈱データボックス

毎年、社会福祉法人下京区社会福祉協議会から助成金をいただいて、広報紙作成の一助にいたしております。

令和７年度

# 雨の修徳ふれあい大運動会

10月5日（日）の修徳ふれあい大運動会は、前日より雨が降ったり止んだりの繰り返しで、体育振興会理事メンバーにとっては天気予報と睨めっこしながらの頭の痛い事でした。

道具やテントをどうするか？賞品はどうするか？女性会の食べ物の用意はどうするか？

翌日の天気予報もややこしい降ったり止んだりの傘マーク！

いずれにしてもグラウンドコンディション不良は間違いなく、無理やり開催すれば下京中学のグラウンドを痛めることになる。

様々な条件を鑑みて、屋外の運動会は前日に中止を決定いたしました。

残念ではありましたが、せんだんホールでの小運動会（ゲーム大会）を開催しました。当日は子供たちからお爺さんお婆さんまで沢山の方々が来ていただき最後のラッキー賞まで大いに盛り上がりました。

最後になりますが、本年度も153件という沢山の企業様・個人様、そして新規の商店や居酒屋さんまで協賛金のご協力をいただき誠に有り難う御座いました。

来年は晴れることを今から祈ります!!

## 修徳まち歩きマップを刊行しました

まちづくり委員会で長い間準備してきました「修徳まち歩きマップ」を、この度刊行することが出来ました。修徳学区内の店舗、事業所、宿泊施設、神社仏閣などの位置と情報が分かる地図になっています。地元住民でしか分からないことが詰まっていますので、修徳学区内を散策するのにお役に立つと思います。また修徳学区以外からの訪問者にも、修徳学区を紹介するツールになって、この地区に関心を持っていただけるきっかけになれば と思います。まだ印刷した部数がたくさん残っていますので、追加でご入用の方は、まちづくり委員会の事務局までご連絡ください。

（まちづくり委員会）

## 令和7年度 秋の修徳ふれあいグラウンドゴルフ大会

11月23日秋晴れの青空の下で秋の修徳ふれあいグラウンドゴルフ大会が開催されました。

三連休の中日という事もあって、残念ながら参加できなかった町内も有りましたが、スタッフも含めて約50人の参加を頂き楽しくふれあいの場と成りました。

また成徳チームの友情参加や特養チーム参加いただき友情を深める場にもなりました。

年齢に関係なく中学生以上～おじいちゃん・おばあちゃんまで誰もが参加できるスポーツです。

次回は春（令和8年6月初旬）に開催しますので多数の参加をお待ちしております。

### ◆表　彰◆

| | |
|---|---|
| 団体優勝 | 大江町A チーム |
| 団体準優勝 | 成徳・体振混成チーム |
| 団体３位 | 材木町A チーム |

| | |
|---|---|
| 個人優勝 | 山岸裕明（大江町） |
| 個人準優勝 | 山内晴子（材木町） |
| 個人３位 | 多田啓子（布屋町） |
| 個人B･B賞 | 池嵜慎也（材木町） |

| ホールインワン賞 |
|---|
| 小野　徹・杉島　譲・歸山　剛史<br>渡辺　栄蔵・渡辺　勝子・平井　常夫<br>山内　晴子・多田　啓子・渡邉　総<br>山岸　裕明 |

団体優勝
大江町Aチーム

団体優勝　大江町Aチーム

## 親睦日帰リレクレーション

修和会　会長　樋口清士

修和会会員の親睦会として、恒例の日帰リレクレーションを11月14日に洛西ホテル京都エミナースにて開催いたしました。

当日は天気も良くこの時期にしてはかなり暑く感じました。ホテルからはマイクロバスの送迎があり五条室町を11時に出発。洛西までの色づき始めた紅葉を車窓から眺めながら、皆さんの心はもうすでに宴会気分です。

12時前にホテルに到着、用意して頂いた会席料理に舌づつみを打ち、アルコールも入ったこともあり事前にカラオケの参加を聞いていた方以外にも飛び入り参加者が有り、大変盛り上がりました。

又、景品付きのゲームもあり大いに楽しまれました。そして時間内に温泉に入浴される方も有り皆様思い思いに過ごされ、あっという間に3時間が過ぎました。その後マイクロバスにて無事に五条室町に到着。

楽しみにしていました日帰リレリクレーションが終わりました。

修和会の年間スケジュールとしては総会、日帰リレクレーション、大相撲クイズ（年6回）、グラウンドゴルフ大会（年3回）、講演会（社会福祉協議会と共催）、物故者追悼法要と様々な行事を行っております。

これからも時間と経費が許す限り様々なイベントを開催し、会員の皆様に楽しんで頂きたいと思っております。

## 令和7年度 ごみ減量推進委員会活動報告

1月24日第四土曜日、厳寒の中きれいに整備された公園で、家庭の資源ごみ、廃油をと大勢の方々がお持ち下さいまして本当に有難う御座いました。当日は下京区役所の方6名、京都市の方2名、東京から3名視察に来られ、本当にお世話になりました。

1月28日水曜日、下京ごみ減量委員会より関西リサイクルシステムエ場の見学に2人が参加し家電製品の再資源がいかに大切か、大変な循環作業工程を見学（国内外見学者3万5千人）させていただきました。

皆様方には、今後とも、よろしく御協力のほどお願い致します。

（ごみ減量推進委員会一同）

社会福祉法人　京都福祉サービス協会
総合福祉施設　修　徳
京都市下京区新町通松原下る富永町110-1
＊特別養護老人ホーム　☎351－2181
＊ショートステイ　☎351－2139
＊デイサービスセンター　☎351－2191
＊地域包括支援センター　☎351－2153
＊居宅介護支援事業所（ケアプランセンター）　☎351－2152
＊児　童　館　☎353－6399

修徳
☆修徳ホームページ☆
修徳学区HP　検索

# 令和7年度 修徳学区総合防災訓練

## 修徳自主防災会

11月16日（日）修徳公園に於いて修徳学区総合防災訓練が行われました。

各町内より数多くのご参加を頂き有意義な訓練が出来たことをありがたく思います。

下京区役所、下京消防署、修徳消防分団、自治連合会、自主防災会のご協力によりけがも無く無事訓練プログラム終えることが出来ました。

当日は、京都市において震度6強の地震が発生した場合を想定し、午前9時に各ご町内が定める場所に集合し、9時30分までに修徳公園へ移動、円柱ハウスで煙災害を体験し、災害時は非常に役に立つロープワーク、AED操作、消火器操作、簡易トイレの体験をして頂きました。

最後に修徳消防分団による放水訓練、樹下康治下京区長のご挨拶、下京消防署副署長の総括で訓練は終了しました。

防災訓練には大切な目的がございます。それは災害の被害をできるだけ小さくするということです。そのためには、ご近所同士が力を合わせて地域全体で実際にやることが大切となっています。そして、そんなことが災害への最も有効な防災手段ということになります。こうした訓練を繰り返し学区民の防災意識の向上及び災害発生時における対応能力のお役にたてればと思います。

AED操作

ロープワーク

修徳消防団の訓練

消火器操作

簡易トイレの体験

頑張ってます！

# 修徳学区社協7年度の動き

修徳学区社会福祉協議会　会長　青木善一

いつもながら社会福祉協議会の活動にご協力いただきまして有難うございます。

今年度も修徳学区社協は下京区社協等の全面的な支援を受けながら、継続して従来の活動を続けています。学区民の皆様にも賛助金募集等、経済的にも厳しい状況にも関わらずここ2年は総額が微増しており、温かいお気持ち本当に感謝しております。

今年度は特に高齢サポート修徳及修和会との共催が多く、健康すこやか学級は4回（4回目は2月）開催させていただき、毎回予想外の参加をいただき、有難く思っています。医師講話、オカリナ、バイオリンコンサートなどを実施、参加者が出来るだけいっしょに身体を動かせるような内容も織り込んでいます。又、恒例のサマーナイトIN修徳では更生保護女性会と社協の高齢のスタッフが企業ボランティアの力を借りてかき氷やクリームソーダの販売を行いました。猛暑の中、高齢者にとってはかなり厳しいものが有りますが、スタッフの町委員さん達は体力の続く限り今後も協力したいと思っています。

来年度もすこやか学級、敬老祝い配布、寝具クリーニングサービスなどを予定しております。特に敬老祝いや寝具クリーニングはいつも多くの申込をいただき今後もより多くの方が利用できるよう考えております。

本来社協の活動は人との繋がりを世代にこだわらず、ゆっくりとした緩い関係を築くためのお手伝いと考えておりますので、他世代との交流行事など何かご提案があれば、町内会長や町委員にお伝え願えれば有難いです。どうぞよろしくお願いいたします。

健康すこやか学級

健康すこやか学級

健康すこやか学級

# 社会福祉事業特別功労者　表彰

12月5日の京都市下京区社会福祉大会で次の方が社会福祉事業特別功労者として表彰されておられます。

社会福祉協議会役員
財天町　紺野　美佳　様
亀屋町　荒川　朱美　様

社会福祉団体役員（下京区共同募金）
大江町　中村　正和　様

# ムービーフェスタ ～感動～

下京少年補導委員会　修徳支部
中　村　理栄子

修徳少補は、「大人も子供も一緒に、大きなスクリーンで映画を観よう」をコンセプトに、10月26日（日）、せんだんホールにて「ムービーフェスタ～感動～」を開催しました。

上映会を目指し、支部役員全力で試行錯誤。「映像機材が必要」「業務用DVDを借りよう」など、多様な意見を出し合いながら、高まっていく支部役員の主体性。総合的な判断で前進に導く小野支部長。当日、110名の方にご来場いただき、感謝の極み。

工夫を重ねた「食べる手が止まらない絶妙塩味バターポップコーン」&「カラフルな人気駄菓子」を来場者全員にプレゼント。喜ぶ顔がうれしい。

上映前イベントは「楽しいなぞなぞ」「この絵は誰でしょう?」。子供たちから一斉に元気な答えが響き、皆さん大正解。

次は華麗で笑いいっぱいのマジックショー。情感豊かで親しみやすいメロディーの中、繰り広げられる妙技の数々。驚きと拍手に包まれる会場。子供たちは身を乗り出し、見事な連続技に魅入っていました。

いよいよ「シング2ネクストステージ」上映開始。耳が喜ぶ人気曲、心躍るダンスシーン、夢に向かってへこたれないキャラクターたち。いつの間にか、彼らのパフォーマンスを応援している観客。主人公になった気分でパワー全開モード。「夢をあきらめないで。夢は自分の手でつかもう。」胸を熱くして上映終了。

子供たちが大人になった時、「親と一緒に、大きなスクリーンで映画を観たなぁ」と楽しく思い出してもらえたら光栄です。

# 挨拶をして人と人のつながりを大事にしましょう！

まちづくり委員会　荒川晃嗣

修徳学区が目指すまちのビジョンの一番初めに掲げているのが、「人と人のつながりを大切にする学区」です。

この目標を実践するために、修徳学区ではご近所との日常的な挨拶を大事にすることを、暮らし方の目標の一つにしています。

また、ご近所以外でも、通りすがりの方にも、気軽に挨拶できることが、修徳が人を大切にする町として認識されることにつながると思います。

最近多くなった旅行者の方たちにも、家の前で気軽に「おようございます！」「こんにちは！」と声をかけることが出来れば、きっと旅行者の目にも、修徳学区が人のつながりを大事にする町だと映るのではなかと思います。修徳学区の人のつながりは、その挨拶から始まるのだと考えれば、挨拶も大事なまちづくりだと思えます。

私も実際、朝に家の前で水まきしている時に、通りすがりの海外からの旅行者に「おはようございます！」と言い続けましたら、にこつとほほ笑んで返事してくれる方が増えてきました。

そんな時は、見知らぬ人とつながった気分になります。